

個別施設計画

施設ごとの方針及びマネジメント期等一覧

(6) 保健・福祉施設

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	総合センター	所属課	人権推進課
大分類	保健・福祉施設	中分類	その他福祉施設
所在地	湯浅2707-1	総延床面積 (㎡)	1,749.00
設置目的・役割	地域住民の経済的、文化的生活の向上並びに社会福祉の増進をほかり、健全な生活環境を育成するため。		
根拠条例等	湯浅町総合センターの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
総合センター	1,749.00	鉄筋コンクリート	1976/4/1	349,800	629,640

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業		工事業費 (千円)	
	平成5年度	エレベーター設置		29,642	
	平成21年度	総合センター耐震補強工事		100,678	
	平成24年度	総合センター (湯浅隣保館) 大規模修繕工事		88,813	
	令和元年度	総合センター大規模修繕工事		20,132	
管理上の課題	利用頻度が高く、大規模な修繕を繰り返しながら維持しているが、経年による劣化が見受けられる。また、設計の古さから、利便性の低さが著しい。				
今後のあり方	保育所が移転することもあり、近隣の公共施設も含め、隣保館としてのあり方を検討し、利用価値を高めるための改修を実施する。				
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。		マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

総合センター		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	旧診療所	所属課	人権推進課
大分類	保健・福祉施設	中分類	その他福祉施設
所在地	湯浅2718-1	総延床面積 (㎡)	454.00
設置目的・役割	既存の施設を利用し、実証実験・ニーズ調査、伝統文化継承にかかる人材育成、総合福祉相談窓口の設置、事業のPR活動などを行い、さらに地域のしごと創生にも重点をおいた活動を行うための拠点となる施設		
根拠条例等	-		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
旧診療所	454.00	鉄筋コンクリート	1975/11/1	90,800	163,440

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)	
	平成29年度	ぬくもりふれあいセンター改修工事		20,549
平成30年度	ぬくもりふれあいセンター2階改修工事		42,017	
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。また、施設設置管理条例の制定が今後必要となる。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。また、NPO法人ヒューマンライツゆあさが、試験的に見守り事業の活動拠点として運営しており、令和2年度から指定管理委託の検討を行う。			
方針	3	利活用等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

旧診療所		屋根・屋上	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	宮西文化会館	所属課	人権推進課
大分類	保健・福祉施設	中分類	その他福祉施設
所在地	湯浅1696-1	総延床面積 (㎡)	189.00
設置目的・役割	町民の経済的、文化的生活の向上並びに社会福祉の増進をほかり健全な町民生活を育成するため。		
根拠条例等	湯浅町立隣保館条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
文化会館	189.00	鉄筋コンクリート	1979/4/1	37,800	68,040

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	B	B	B	59

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	デイサービスや教室等の実施により利用頻度は高いが、老朽化が顕著である。現在、月7回の教室開催に加え、休日開館を月2回実施しており、毎日10名前後がデイサービス利用をしている。		
今後のあり方	隣保館である総合センターとの距離が非常に近いので、施設の集約化を検討する。		
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期 2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

文化会館		1階天井	
1階内部		外部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	野下・出水文化会館	所属課	人権推進課
大分類	保健・福祉施設	中分類	その他福祉施設
所在地	湯浅2123-7	総延床面積 (㎡)	251.00
設置目的・役割	町民の経済的、文化的生活の向上並びに社会福祉の増進をほかり健全な町民生活を育成するため。		
根拠条例等	湯浅町立隣保館条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
文化会館	251.00	鉄筋コンクリート	1981/4/1	50,200	90,360

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	B	B	B	72

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成12年度	野下出水文化会館デイサービス工事	11,550	
管理上の課題	現状、施設については大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。現在、月7回の教室開催に加え、休日開館を月2回実施しており、毎日10名前後がデイサービス利用をしている。			
今後のあり方	近隣の利用頻度の低い公共施設との統合を検討する必要がある。また、近隣住民から避難場所指定の要望が寄せられているが、当該施設は洪水土砂災害浸水エリア内である。現在、避難場所指定されている武者越保育所が移転に伴い、解体されるとなると、新たに避難場所となる施設を検討する必要がある。			
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期	2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

文化会館		屋根・屋上	
1階内部		1階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	横田文化会館	所属課	人権推進課
大分類	保健・福祉施設	中分類	その他福祉施設
所在地	栖原6	総延床面積 (㎡)	233.00
設置目的・役割	町民の経済的、文化的生活の向上並びに社会福祉の増進をほかり健全な町民生活を育成するため。		
根拠条例等	湯浅町立隣保館条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
文化会館	233.00	鉄筋コンクリート	1980/4/1	46,600	83,880

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)	
	平成12年度	横田隣保館デイサービス工事	13,841	
管理上の課題	現状、施設については大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。現在、月13回の教室開催に加え、休日開館を月2回実施しており、毎日10名前後がデイサービス利用をしている。			
今後のあり方	現状、施設については大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

文化会館		天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	湯浅町ふれあいプラザ	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	別所61-1	総延床面積 (㎡)	343.00
設置目的・役割	介護予防拠点施設		
根拠条例等	湯浅町ふれあいプラザ設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
老人福祉施設	316.00	鉄骨造	2001/3/15	63,200	113,760
シャワー室・更衣室	27.00	木造	2003/12/9	5,400	9,720

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成22年度	ふれあいプラザエアコン修繕		333
平成30年度	ふれあいプラザ空調機器修繕		173	
平成30年度	ふれあいプラザエアコン修繕		333	
管理上の課題	現状施設について大きな支障はないが、介護予防教室や区の集会等の利用頻度が高いため、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的な維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現状施設について大きな支障はないが、避難所に指定されている施設のため、今後適切な施設マネジメントのもと、継続的な維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

老人福祉施設		老人福祉施設	
シャワー室・更衣室		シャワー室・更衣室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	地域福祉センター	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	湯浅1675-1	総延床面積 (㎡)	1,586.00
設置目的・役割	地域住民の福祉ニーズに応じた、各種相談、入浴、給食等の福祉サービス及び機能回復訓練、並びに創作活動、ボランティアの養成及び各種福祉情報の提供等を総合的に行い、地域住民の福祉		
根拠条例等	湯浅町地域福祉センター設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
地域福祉センター	1,586.00	鉄筋コンクリート	1996/3/25	317,200	570,960

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	B	B	B	72

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)	
	平成21年度	加圧給水ポンプユニット取替修繕	693	
	平成25年度	浴室内漏水修繕	733	
	平成27年度	給湯器修繕一式	1,120	
管理上の課題	本施設は、将来的に津波浸水想定区域外へ移転予定である。			
今後のあり方	今後、跡地利用について、周辺の公共施設との統合を検討する必要がある。			
方針	3	利活用等の検討を行う。	マネジメント期	1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

地域福祉センター		屋根・屋上	
2階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	山田老人憩の家	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	山田1925-1	総延床面積 (㎡)	219.00
設置目的・役割	老人に対し教養の向上レクリエーション等、老人の心身の健康を図ることを目的とする。		
根拠条例等	湯浅町老人憩の家設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
老人福祉施設	219.00	鉄骨造	1978/3/31	43,800	78,840

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	D	C	C	C	28

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成30年度	山田老人憩いの家修繕工事	3,143	
管理上の課題	老朽化が顕著であり、2018年度に屋根裏工事を実施したが配線等の問題もあり、管理が難しくなっている。また、利用頻度に関しても介護予防教室や区の集会等に限られており利用者も少ない状況である。			
今後のあり方	山田老人憩いの家及び周辺の公共施設との統合を検討していき、現在の施設については除却することが望ましい。			
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期	2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

老人福祉施設		天井 (玄関庇)	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	青木老人憩の家	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	青木690-2	総延床面積 (㎡)	99.00
設置目的・役割	老人に対し教養の向上レクリエーション等、老人の心身の健康を図ることを目的とする。		
根拠条例等	湯浅町老人憩の家設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
老人福祉施設	99.00	木造	不明	19,800	35,640

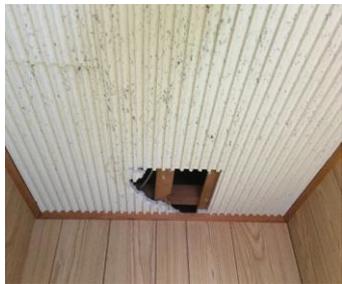
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)	
	平成24年度	誘導灯、非常警報設備修繕	78	
管理上の課題	老人憩の家の中でも建築年度が古く、老朽化が顕著な状況となっており、維持管理が難しい状況である。また、利用についても、区の集会所や介護予防体操教室などに利用されているのみであり、利用頻度が少ない状況である。			
今後のあり方	現施設については、除却を視野に入れた、周辺の公共施設との統合を検討する。			
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント期	3

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

老人福祉施設		天井	
天井		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	北の町老人憩の家	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	湯浅709-2	総延床面積 (㎡)	279.00
設置目的・役割	老人に対し教養の向上レクリエーション等、老人の心身の健康を図ることを目的とする。		
根拠条例等	湯浅町老人憩の家設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
老人福祉施設	279.00	鉄骨鉄筋コンクリート	2011/3/1		

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	A	A	A	A	100

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	現状施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的な維持管理を行う必要がある。利用については、観光関係者や重要伝統的建造物群保存地区関係者等利用頻度が多い状況である。		
今後のあり方	現状施設について大きな支障はないが、避難所に指定されている施設のため、今後適切な施設マネジメントのもと、継続的な維持管理を行う。		
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

老人福祉施設		天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	南栄老人憩の家	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	湯浅1033-4	総延床面積 (㎡)	187.00
設置目的・役割	老人に対し教養の向上レクリエーション等、老人の心身の健康を図ることを目的とする。		
根拠条例等	湯浅町老人憩の家設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
老人福祉施設	187.00	鉄骨造	1994/10/3		

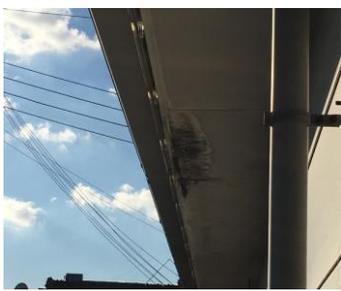
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	C	B	B	B	64

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)	
	平成27年度	南栄老人憩の家エアコン修繕料	756	
管理上の課題	現状施設について大きな支障はないが、区の役員会、ヨガ教室、老人レクリエーション等で活用されているため、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的な維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現状施設について大きな支障はないが、避難所に指定されている施設のため、今後適切な施設マネジメントのもと、継続的な維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

老人福祉施設		天井	
1階内部		外部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	南の町老人憩の家	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	湯浅1230-1	総延床面積 (㎡)	125.00
設置目的・役割	老人に対し教養の向上レクリエーション等、老人の心身の健康を図ることを目的とする。		
根拠条例等	湯浅町老人憩の家設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
老人福祉施設	125.00	鉄骨造	1994/10/11	25,000	45,000

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成27年度	南の町老人憩の家エアコン修繕料	800	
管理上の課題	現状施設について大きな支障はないが、区の役員会や介護予防体操教室等で活用しているため、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的な維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現状施設について大きな支障はないが、避難所に指定されている施設のため、今後適切な施設マネジメントのもと、継続的な維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

老人福祉施設		天井	
1階内部		2階内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	北道老人憩の家	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	湯浅1661-1	総延床面積 (㎡)	90.00
設置目的・役割	老人に対し教養の向上レクリエーション等、老人の心身の健康を図ることを目的とする。		
根拠条例等	湯浅町老人憩の家設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
老人福祉施設	90.00	木造	1983/3/31	18,000	32,400

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	B	B	B	B	69

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)	
	平成30年度	台風被害修繕一式	91	
管理上の課題	老朽化が顕著であり、維持管理が難しい状況となっており、また、区の役員会等での利用がある程度の状況である。			
今後のあり方	現施設は老朽化が激しく除却等を検討している。また、北道老人憩の家を現在の地域福祉センターへの移転を検討している。跡地利用については、今後関係各課との協議を実施する。			
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期	2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

老人福祉施設		天井	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	なぎ区集会所	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	湯浅3245	総延床面積 (㎡)	104.00
設置目的・役割	老人に対し教養の向上レクリエーション等、老人の心身の健康を図ることを目的とする。		
根拠条例等	湯浅町老人憩の家設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
老人福祉施設	104.00	鉄筋コンクリート	1990/12/20	20,800	37,440

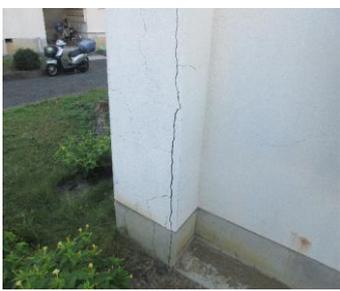
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
A	D	B	B	B	58

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)	
	平成29年度	なぎ区集会場屋根修繕工事		1,026
管理上の課題	現状施設について大きな支障はないが、区の役員会や介護予防体操教室等で活用しているため、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的な維持管理を行う必要がある。			
今後のあり方	現状施設について大きな支障はないが、避難所に指定されている施設のため、今後適切な施設マネジメントのもと、継続的な維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	-

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

老人福祉施設		屋根・屋上	
内部		外部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	栖原老人憩の家	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	栖原866-5	総延床面積 (㎡)	42.00
設置目的・役割	老人に対し教養の向上レクリエーション等、老人の心身の健康を図ることを目的とする。		
根拠条例等	湯浅町老人憩の家設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
老人福祉施設	42.00	木造	不明	8,400	15,120

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	B	B	B	B	72

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)			
管理上の課題	老朽化が顕著であり、隣接している公民館も耐震診断で利用不可となっているため、維持管理を含め難しい状況となっている。また、施設利用についても区の集会などに限定されている。		
今後のあり方	現施設については、除却を検討しており栖原公民館担当課と協議、調整を行い実施する。また、栖原コミュニティセンターへ老人憩の家と同様の機能を持った室を設ける予定となっている。跡地利用については、関係各課との協議を行い検討していく。		
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期 1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

老人福祉施設		屋根・屋上	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	吉川老人憩の家	所属課	健康福祉課
大分類	保健・福祉施設	中分類	高齢福祉施設
所在地	吉川923-1	総延床面積 (㎡)	112.00
設置目的・役割	老人に対し教養の向上レクリエーション等、老人の心身の健康を図ることを目的とする。		
根拠条例等	湯浅町老人憩の家設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
老人福祉施設	112.00	木造	1977/9/20	22,400	40,320

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
D	C	C	C	C	37

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事事業 (予定含む)	実施年度	主な工事事業		工事事業費 (千円)	
	平成21年度	フローリング修繕		89	
平成24年度	浄化槽制御装置修繕		30		
管理上の課題	老人憩の家の中でも建築年度が古く、老朽化が激しく管理が難しくなっている。利用頻度もあまりない状況である。				
今後のあり方	吉川老人憩の家と吉川公民館の統合を検討しており、現在の施設は除却する方針である。今後、関係各課との協議の上複合化を実施する。				
方針	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。		マネジメント期	2

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

老人福祉施設		天井	
内部		内部	